

学校だより

12月号



学期末及び一年間の締めくくりを……。

校長 遠藤 孝晃

二十四節気で言うと、十一月八日に立冬、二十二日に小雪を迎え、十二月七日の大雪へと向かっています。山間部だけでなく、平野にも降雪のある時節ということから大雪と言われたものでしょう。本格的に雪が降り始めるころです。熊が冬眠に入るのもこの頃で、全国的に冬一色になる時期です。今学期も残りおよそ三週間となりました。十二月は、一年の締めくくりとなる月。一年を振り返り、来年をよりよく充実した年にできるよう、学校でも、しっかりとまとめをしていきたいと考えています。

さて、十一月は行事が目白押しでした。持久力を付けたり、心を鍛えたり、マラソン大会での自分の記録を伸ばしたりすることを目指し、十一月八日から二十一日までかけ足を続け、二十二日には校内マラソン大会を実施しました。今年度は、四年ぶりに幼稚園と合同で行いました。マラソンは、得意、不得意がはっきりと分かれるスポーツですが、子どもたち一人一人が、それぞれに目標をもち、かけ足で培ってきた力を残すところなく発揮してくれました。お忙しい中、コース脇から温かい御声援をたくさんいただき、ありがとうございます。また、PTA 役員の皆様には、マラソンコースの各ポイントでの安全指導、交通整理等大変お世話をおかけしました。重ねて感謝申し上げます。

三日の「わくわく発表会」では、日頃の学習成果を学年ごとに発表できました。

ほかに、三年生の「菜の花プロジェクト」、四年生の「自転車乗り方教室」と「防災教室」、五年生の「脱穀」と各学年に応じた学習を展開できました。

二十四日の「葛城市小学校音楽会」では、四年生が、「わくわく発表会」からさらに練習を重ねて、美しい歌声、楽しい楽器の音がマルベリーホールに響き渡りました。

さらに、二十五日には、「葛城市芸術・文化月間表彰・発表会」がマルベリーホールで開催され、当麻小学校を代表して、金管クラブの演奏のほか、英語スピーチ、作文発表をしてくれた子どももいます。どれも、聴いていただいた方々から多くの拍手をいただきました。

様々な行事で、保護者・地域の皆様には、お忙しい中、子どもたちへの応援・御協力をいただきありがとうございました。

十二月に入り、十一日から十五日の間、個人懇談会を実施します。懇談会では、学校での子どもたち一人一人の学習面や生活面の様子、努力してきたところや成長してきたところをお伝えします。また、お子様の御家庭での様子や成長している点などを伺うとともに、保護者の皆様の思いや願いを聞かせください。お忙しい時期ですがよろしく願います。

寒い季節に入ってきました。インフルエンザ流行も、現在は収束していますが、例年より早い時期から始まっています。御家庭でも、引き続き、子どもたちの手洗いとうがいでの徹底をよろしく願います。また、十分な睡眠とバランスのよい食事インフルエンザや風邪の予防となります。子どもたちの健康管理につきまして、御理解と御協力をお願いします。

葛城市小学校音楽会 (11月24日)

葛城市小学校音楽会が、4年ぶりにマルベリーホールで開かれました。本校は、4年生が、合唱「大切なもの」合奏「テキーラ」を演奏しました。久しぶりに、市内の小学校と音楽で交流することができ、有意義な時間を過ごすことができました。



マラソン大会

11月22日(水)に、澄み渡る青空が広がる中、当麻小学校マラソン大会を実施しました。低学年は約1.9km、中学年は約2.5km、高学年は約3.2kmのアップダウンのあるコースを走りました。当日は、PTA 役員・学校支援ボランティアの方々が交差点で立哨指導してくださいました。また、たくさんの保護者の皆様と地域の方々から、子どもたちに温かい声援をいただきありがとうございました。精一杯頑張り走りきることができました。



〒六三九〇二七三 奈良県葛城市染野三二番地
当麻小学校 校長 遠藤 孝晃
発行日 令和五年十二月一日(金)
電話 〇七四五・四八二・〇五九
FAX 〇七四五・四八七・二二四

第377号